



株式会社アマギ 本社工場

○本社所在地：神奈川県相模原市緑区

西橋本1-9-2

○事業概要：自動車整備、販売、鈑金塗装

保険、人材派遣

○常時使用する従業員：128名

（グループ全体・2025年3月）

○現在の売上高：45億円

（グループ全体・2025年3月期）

○法人番号：5021001014817

○Web：https://amagi-group.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役 兼 社長執行役員
小川 一弘

【企業理念】お客様に喜びを 社員に幸せを 会社で永続を 社会に貢献を
【ビジョン】創業からの技術の継承。人間性を高め、未来を創造します

【企業ミッション】
首都圏における物流市場の課題解決に柔軟かつスピーディーに対応するため、
インフラ拡充を行い、労働集約型の自動車整備業務をデータドリブンにより変革し、
地域No1モビリティソリューション企業となる。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

アマギグループの自動車整備、販売を中心としたモビリティソリューション事業において、
補助事業期間を含む今後5年間は12%、
補助事業終了後3年間は19%の成長を目指す

2031年度において100億円達成を計画する

課題

- ①新規事業であるトラック架装事業（整備・販売）用の新工場建設と従業員採用
- ②新規事業であるEV車整備事業用の機械装置取得と技術力向上
- ③グループ会社の整備、鈑金、販売、保険について一貫して対応できる顧客データ管理システムの構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

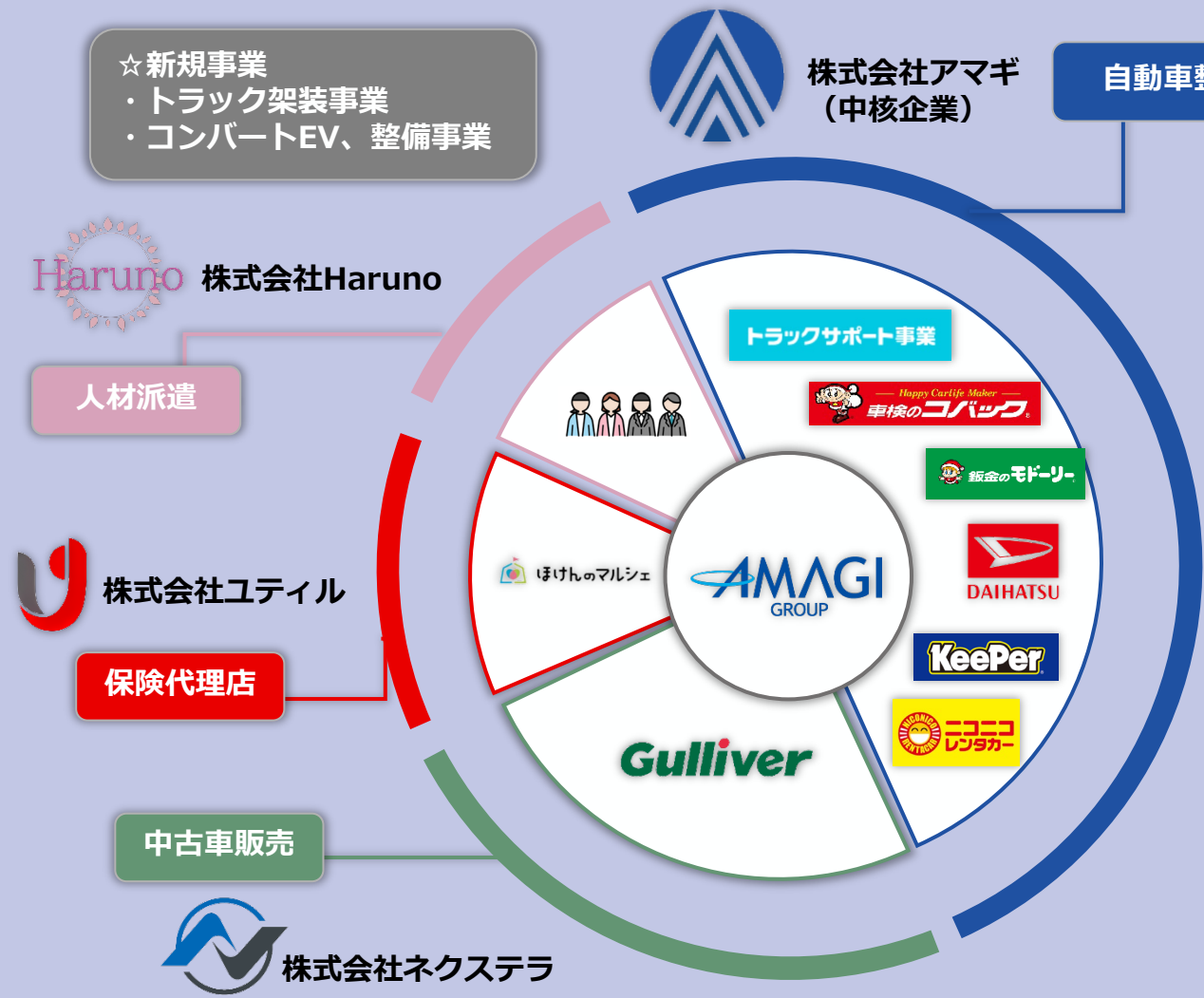
目指す成長手段

- ①トラック架装事業（整備・販売）においてM&A（従業員確保、販売取引先拡大）を駆使した関東圏の新規市場開拓
- ②中古トラックのEVコンバートを通じたSDGs事業への進出
- ③架装トラックの輸出による海外向け販路開拓
- ④グループ会社の整備、鈑金、販売、保険まで一貫して対応できる顧客データ管理システムの構築

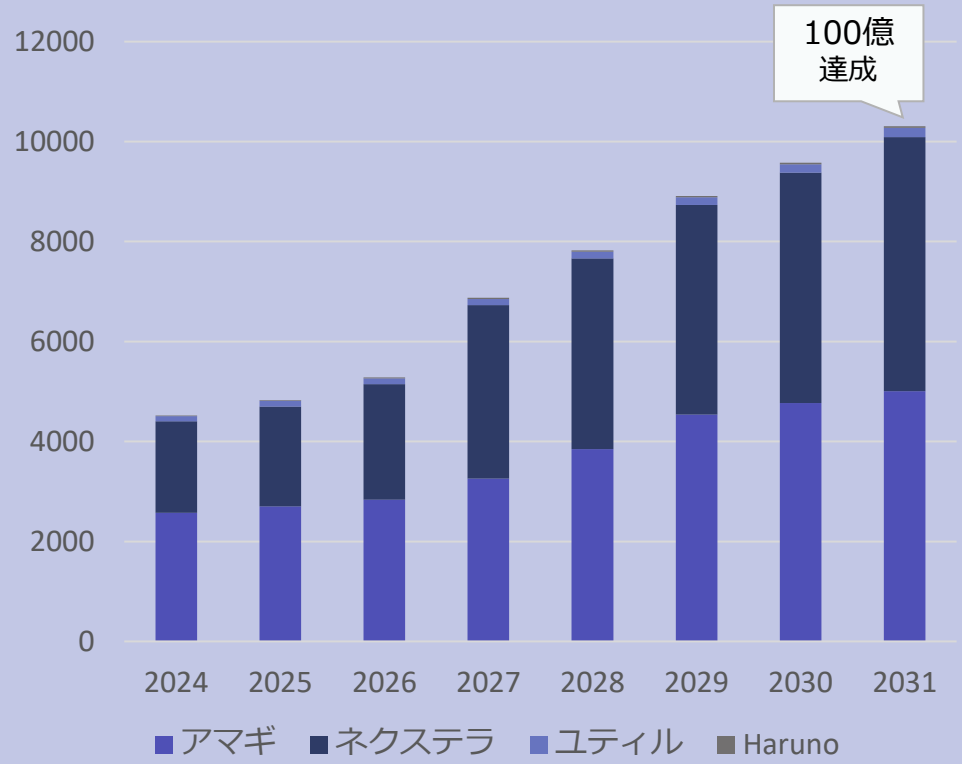
実施体制

- ・グループ全体での最適性を検討できるメンバー構成を図り、後継者育成・経営幹部育成にも寄与できる体制を構築
- ・新工場建設PJと新システム導入PJにおいて、信頼関係のある関係者を配置した実施体制を構築
→経営者の強力なリーダーシップの発揮と、メンバーの深い目的理解と即時の情報共有が可能

アマギグループ 構成図・100億達成計画

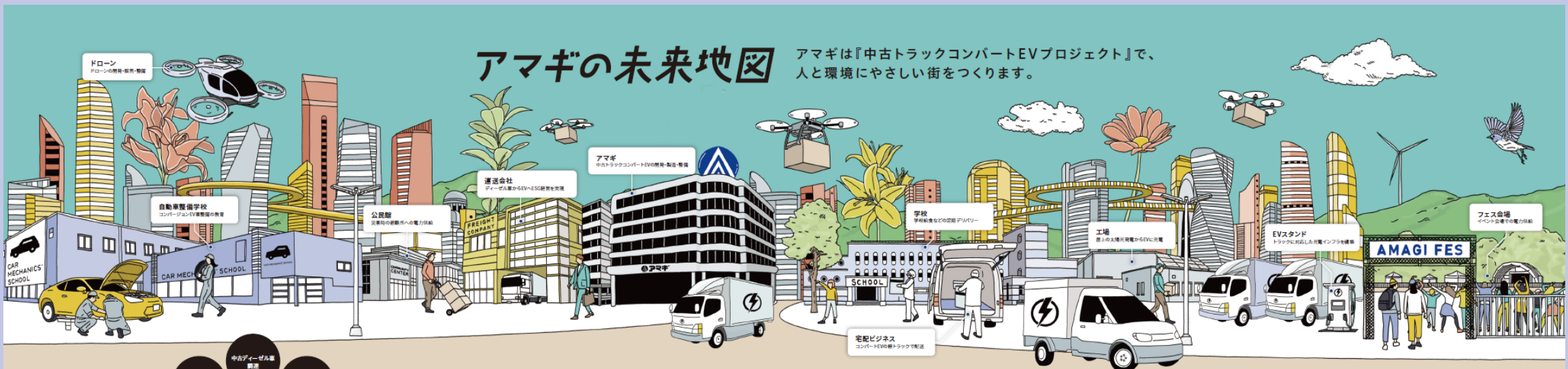


100億達成計画（グループ売上計）



アマギの未来地図（参考資料）

中古トラックコンバートEVプロジェクト



アマギは『中古トラックコンバートEVプロジェクト』で、人と環境にやさしい街をつくります。

AMAGI ECO SYSTEM

アマギが創る持続可能なトラック循環システム

アマギは中古トラックをコンバートEVに変換するプロジェクトを推進しています。その成果は中古ディーゼルトラックを廃棄せず、再生させる循環システムを構築することにあります。このエコシステムをいち早く作り上げ、自動車業界に新たな可能性を広げていきます。



環境への貢献

中古ディーゼル車を循環させる仕組みづくり。

アマギが実施するのは、トラックコンバートEVをつくることだけでなく、廃りある資源を循環させて新しい価値を作り出す仕組みづくりです。私たちのつくる循環システムが、いつか当たり前の世の中になると信じています。

窒素酸化物（NOx）のないクリーンな環境づくり。

窒素酸化物には自動車の排気ガスが含まれていて、とくに二酸化窒素は人の健康に悪影響を及ぼすことから、国や自治体等が対策を講じて排出量を削減する取り組みをしています。アマギはコンバートEVで排気ガスのない環境づくりに貢献します。

商用トラックでカーボンニュートラルを目指す。

日本は2050年にカーボンニュートラル（温室効果ガス排出量0）を目指しています。アマギでは自動車業界の責任として自らCO2削減に貢献することを目指しています。コスト面で普及が難しいトラックのCO2削減を推進します。

太陽光発電からリチウムイオンバッテリーに充電。

コンバートEVの電力を電力会社からの供給でまかなうことも可能ですが、再生可能エネルギーの活用と環境負荷の低減を両立させるため、太陽光発電から充電できる仕組みづくりも推進しています。

モビリティサービス

移動手段の可能性を広げるMaaSへの取り組み。

MaaS(Mobility as a Service)とは公共交通機関サービスと連携し、移動手段の選択肢を増やすことで、移動手段の選択肢を増やすことができます。利用のしやすさやコストの削減にもつながります。アマギではMaaSの活用を推進しています。

コンバートEVの価値を高めるコネクテッドカー。

コンバートEVの電力を電力会社からの供給でまかなうことも可能ですが、再生可能エネルギーの活用と環境負荷の低減を両立させるため、太陽光発電から充電できる仕組みづくりも推進しています。

EV充電スタンドのインフラ構築。

EVの普及とともに求められるEV充電スタンドの普及にもアマギは取り組んでいます。一般車向けEV充電スタンドは広がりつつありますが、トラックなどの大型車両用充電スタンドはこれからの普及が期待されています。

ドローンによる新しい移動・物流システム。

ドローンレベル4（自律飛行）が実現されて日本の物流が変革されるという見込みがあります。アマギではドローンによる移動・物流システムの構築を推進しています。

地域とのネットワーク

CO2削減に取り組む街づくり。

地域の産業と連携することで、地域ぐるみでのCO2削減に取り組むことができます。自社では業務で新しい車種への転換も、コンバートEVプロジェクトに賛同する数社で取り組むことで地域貢献も可能になります。

企業のBCP対策に貢献。

物流インフラの確保でも災害時の物流の確保が重要です。災害時の物流確保のため、アマギはコンバートEVプロジェクトを通じて、災害時の物流確保に貢献します。

災害時に避難所への電源確保。

中古トラックコンバートEVプロジェクトではカーゴスペースの活用により、避難所への電源確保が可能です。災害時の電源確保に貢献します。

地域の異業種企業との協業。

アマギが持つ人と環境に優しい仕組みは、アマギだけでなく、地域の企業や団体と連携することで、地域全体の持続可能性を高めます。

グループ構成図（参考資料）

実施体制



株式会社アマギ
(中核企業)

(2025年8月ホールディングン会社化予定)

所在地	神奈川県相模原市緑区西橋本1-9-2
代表者名	小川 一弘
業種	サービス業
業務内容	トラックサポート事業・車検・整備・钣金塗装・架装・新車販売・レンタカー事業他・本社機能（総務・経理・人事等）
資本金	1000万円
従業員数	97人



株式会社Haruno

所在地	神奈川県相模原市緑区西橋本2-17-14-2F
代表者名	小川 亜矢
業種	サービス業
業務内容	人材派遣
資本金	3000万円
従業員数	6人

(2025年8月ホールディングン会社化予定)



株式会社ネクステラ

所在地	神奈川県相模原市緑区西橋本1-9-2
代表者名	小川 一弘
業種	小売業
業務内容	中古車販売
資本金	1000万円
従業員数	8人

(2025年8月ホールディングン会社化予定)



株式会社ユティル

所在地	神奈川県相模原市緑区二本松3-33-14
代表者名	一柳 知明
業種	その他
業務内容	保険代理店
資本金	2000万円
従業員数	1人

(2025年8月ホールディングン会社化予定)